

EQ Preset for CL/QL の使用方法

以下の手順で、ULTIMATE EARS 社のインイヤーマニター製品等に最適化された EQ プリセットを素早く呼び出すことができます。対応するモデルは以下のとおりです。

UE 18 PRO / UE 11 PRO / UE 7 PRO / UE 5 PRO / UE 4 PRO / UE 900S / UE RM
FitEar 334 / FitEar 335 / Yamaha EPH-100

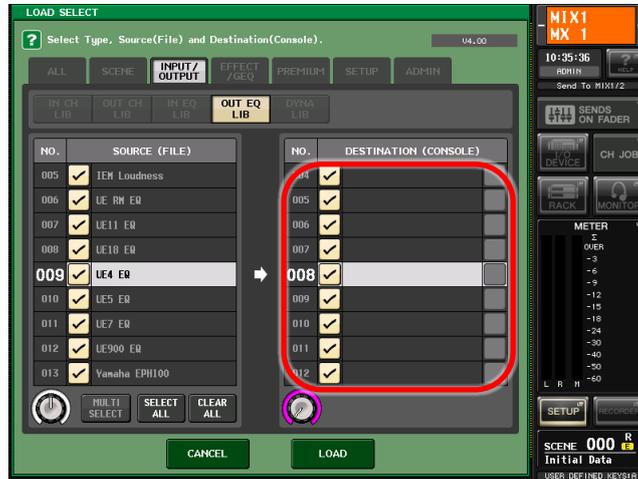
1. USBメモリのルートディレクトリに「EQ_Preset_for_CLQL.CLF」を保存し、CL/QLシリーズのUSB端子に接続します。
2. ファイルリストに表示されたファイルを押す、またはパネル上のマルチファンクションノブを回して、「EQ_Preset_for_CLQL.CLF」を選択します。



3. LOAD ボタンを押して、LOAD SELECT ポップアップ画面を表示します。
4. SOURCE フィールドでロードするデータにチェック (☑) をつけて選択します。



- DESTINATION フィールドでロード先にチェック (☑) をつけます。



NOTE

すでに CL/QL シリーズ本体に保存されているライブライブラリーデータを誤って上書きしないようご注意ください。

- LOAD ボタンを押します。
- 設定をリコールしたいアウトプットチャンネルを選択し、EQ フィールドを押します。



8. ツールボタンの LIBRARY を押して、OUTPUT EQ LIBRARY のウィンドウを表示させます。



9. いずれかのマルチファンクションノブを回して、リストの色が反転した列を移動させ、リコール元となるライブラリー番号を表示させます。



10. RECALL ボタンを押します。
11. 選択したライブラリーデータが、手順 7 で選択したチャンネルにすぐに読み込まれます。
必要に応じて、更に EQ を調整することもできます。